

# 1. SunDMSの概要

## 2. SunDMSご利用の流れ

- ① SunDMS申込方法
- ② SunDMSへのRooster登録方法

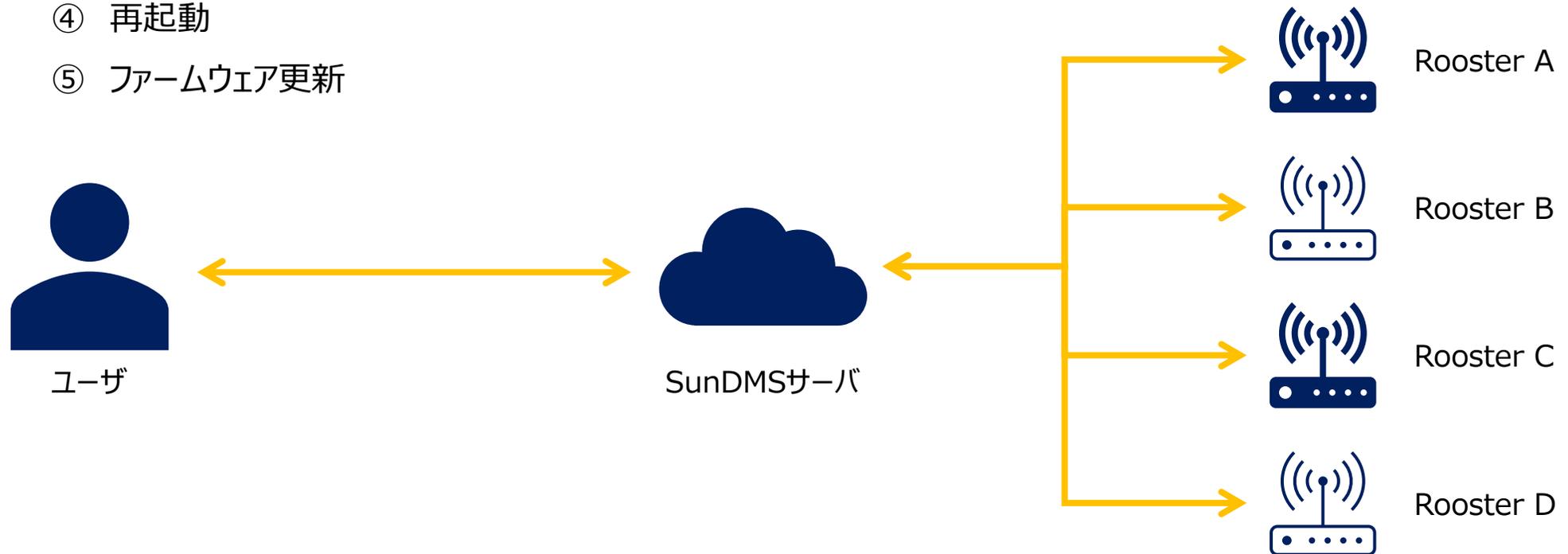
## 3. SunDMSの提供サービスとご利用方法

- ① 複数のRoosterの電波状況・接続状況の一元管理
- ② 状態監視・アラート発出
- ③ 通信ログ取得
- ④ 再起動
- ⑤ ファームウェア更新

# SunDMSの概要

# 1. SunDMSの概要

- SunDMSはサン電子Roosterシリーズ端末(以下Rooster)に標準搭載されるサービスです。
  - 対応機種 (AX220, RXシリーズ, DRXシリーズ, NSX7000)
- SunDMS無償サービスでは、Roosterに対し、主に以下 5 つのサービスを提供しています。
  - ① 複数のRoosterの電波状況・接続状況の一元管理
  - ② 状態監視・アラート発出
  - ③ 通信ログ取得
  - ④ 再起動
  - ⑤ ファームウェア更新



# SunDMSご利用の流れ

## 2-① : SunDMS申込方法

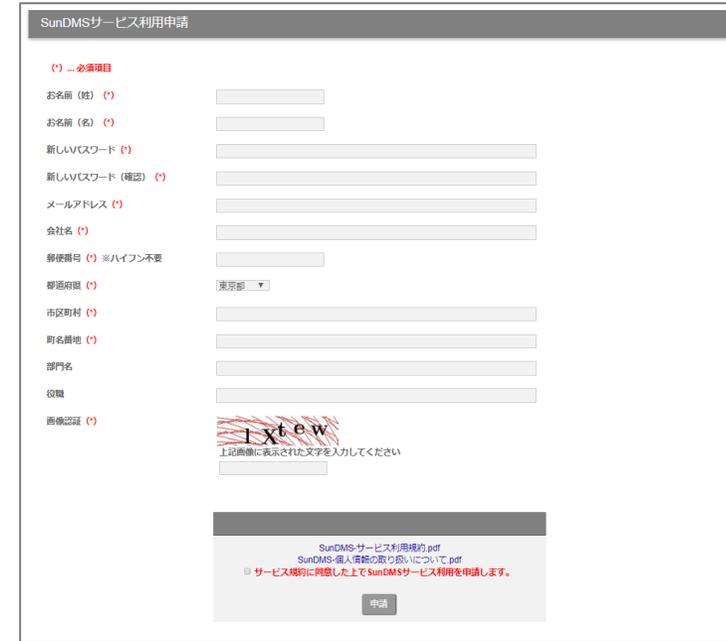
SunDMSホームページより利用申込することにより、オンラインで申込が完結いたします。

手順 1 : SunDMSホームページ(リンク)より“お申込み”を押下



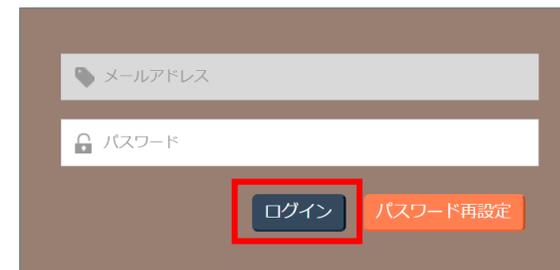
The screenshot shows the SunDMS homepage. At the top, there is a navigation bar with the company logo (サン電子株式会社) and links for '製品・サービス', '導入事例', 'サポート', '購入先', 'ログイン', and 'お問い合わせ'. Below the navigation bar, there is a main content area with a description of SunDMS and a central image showing a laptop, a desktop monitor, a tablet, and a smartphone. At the bottom, there are three buttons: 'カタログ・ファームウェア', 'お申込み' (highlighted with a red border), and 'サーバーメンテナンスシステム情報'.

手順 2 : 利用申請画面にて、利用者情報入力し、“申請”押下



The screenshot shows the SunDMS service application form. The form is titled 'SunDMSサービス利用申請' and contains several input fields for user information, including 'お名前 (姓)', 'お名前 (名)', '新しいパスワード', '新しいパスワード (確認)', 'メールアドレス', '会社名', '郵便番号', '都道府県', '市区町村', '町名番地', '部門名', '役職', and '画像認証'. The '画像認証' field contains a distorted image of the word 'Ixtew' and a prompt to enter the characters. At the bottom of the form, there is a 'SunDMSサービス利用規約.pdf' link and a 'サービス規約に同意した上でSunDMSサービス利用を申請します。' checkbox. The '申請' button is highlighted with a red border.

手順 3 : 手順 2 で設定したメールアドレスに送付されるURLにアクセスし、メールアドレスとパスワードを入力して“ログイン”を押下



The screenshot shows the login page. It features two input fields: 'メールアドレス' and 'パスワード'. Below the input fields, there is a 'ログイン' button (highlighted with a red border) and a 'パスワード再設定' link.

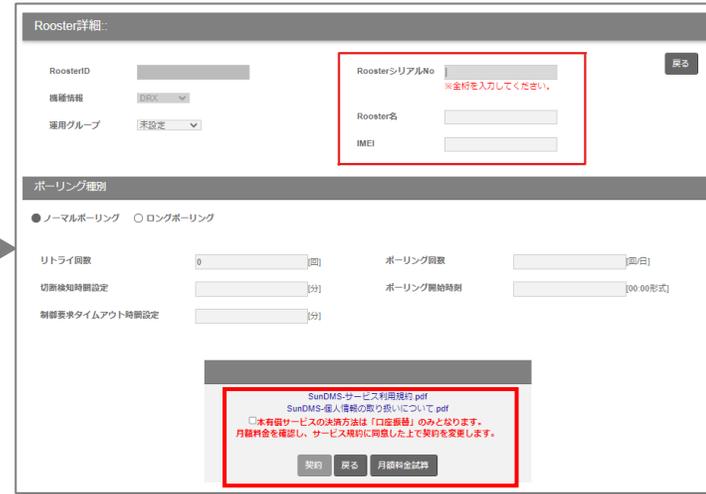
## 2-② : SunDMSへのRooster登録方法

SunDMS画面でRooster情報を入力することにより、Rooster登録が可能です。

手順1 : SunDMSホーム画面の“Roosterを登録する”を押下

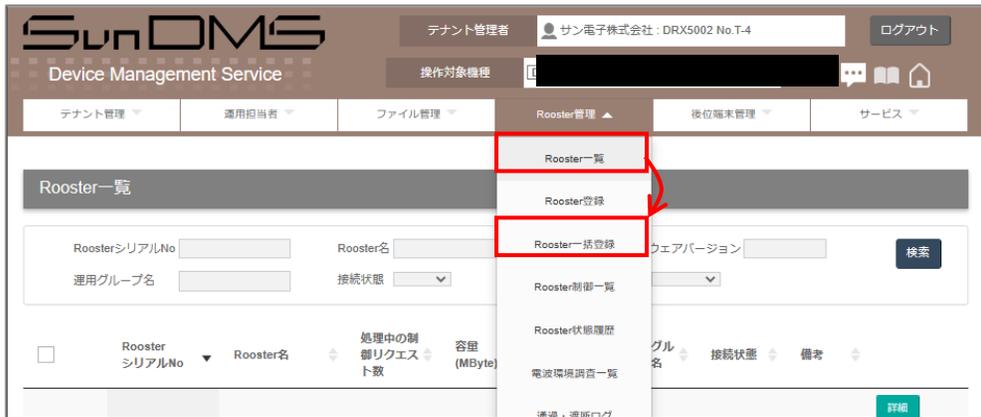


手順2 : Rooster基本情報を入力し、“契約” ボタンを押下



- <Rooster基本情報>
- RoosterシリアルNo
  - Rooster名
  - IMEI

手順1' : もしくは上部タブの“Rooster管理”→“Rooster一覧”を押下



手順3 : Rooster一覧から、備考が“認証済み”となれば完了



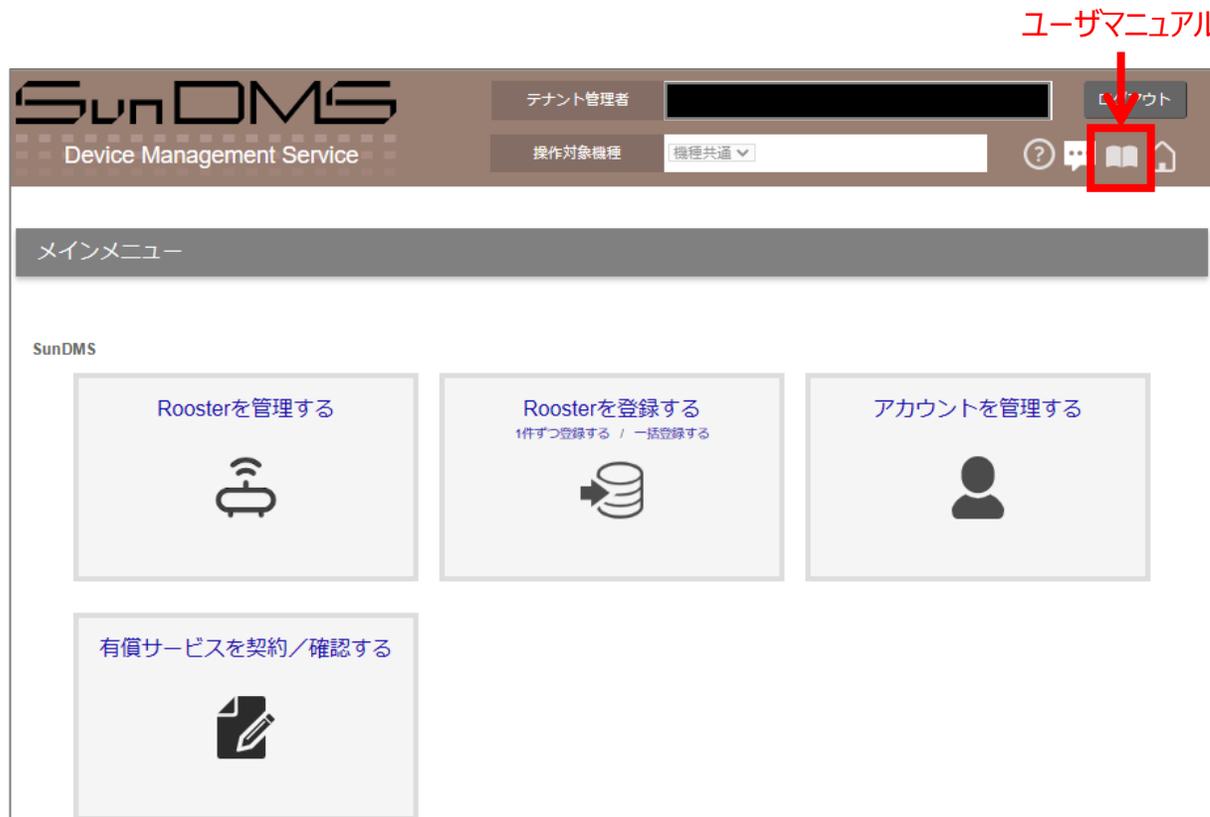
# SunDMSの提供サービスとご利用方法

# (参考) ご利用方法詳細の確認方法

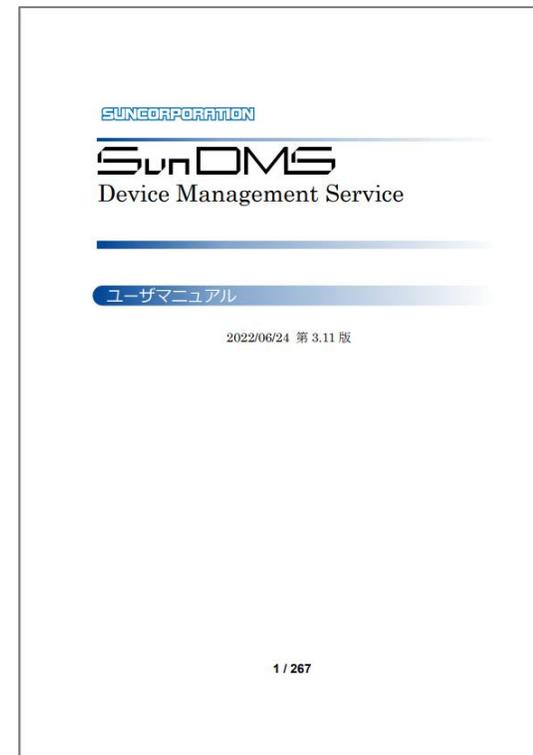
各手順の概要は本資料にて紹介しています。

より詳細なご利用方法は、下記を参考に、SunDMSからユーザマニュアルを取得し、ご確認ください。

SunDMSのwebページ ([リンク](#)) より、Home画面の上部タブからユーザマニュアルを選択し、ユーザマニュアルを表示



ユーザマニュアル



# 3-①：複数のRoosterの電波状況・接続状況の一元管理 <利用手順>

電波品質・強度/接続状態の確認が可能です。（測定間隔は電波状況により約30秒～60秒の間で変化します）

手順1：SunDMSホームページの“Roosterを管理する”を押下

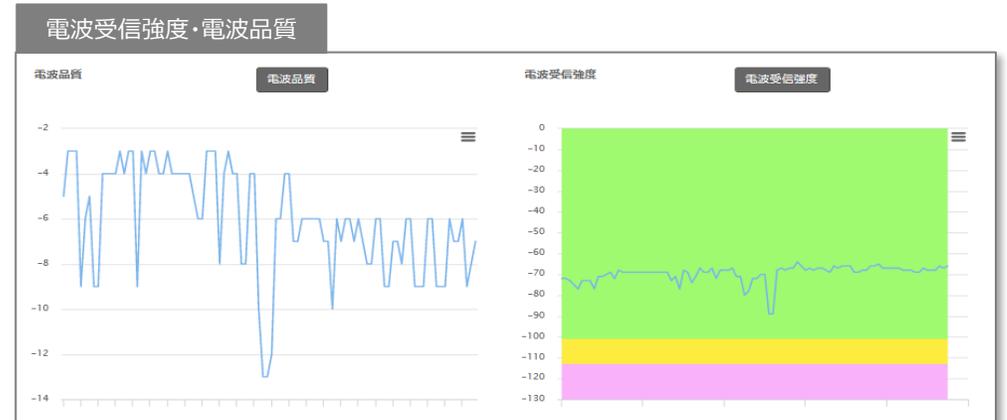


手順2：複数Roosterの接続状態を確認。各Roosterの詳細状態を確認する場合は、“詳細”を押下

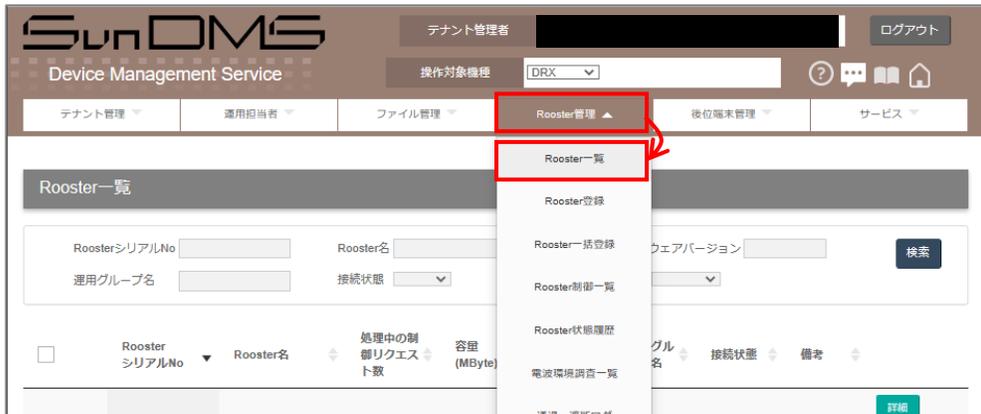
The screenshot shows a table of Rooster management. The '詳細' (Details) button for the first row is highlighted with a red box. The table contains the following data:

Rooster シリアルNo	Rooster名	処理中の制御リクエスト数	容量 (MByte)	ファームウェアバージョン	運用グループ名	接続状態	備考
DR00228001534	DRX5002 (T-1)	処理中0件	0/10	2.2.0		切断中	認証済み 編集 ファイル一覧 詳細
DR00228001535	DRX5002 (T-2)	処理中0件	0/10	2.2.0		切断中	認証済み 編集 ファイル一覧 詳細

手順3：各Roosterの電波受信強度・電波品質・接続状態のご確認が可能



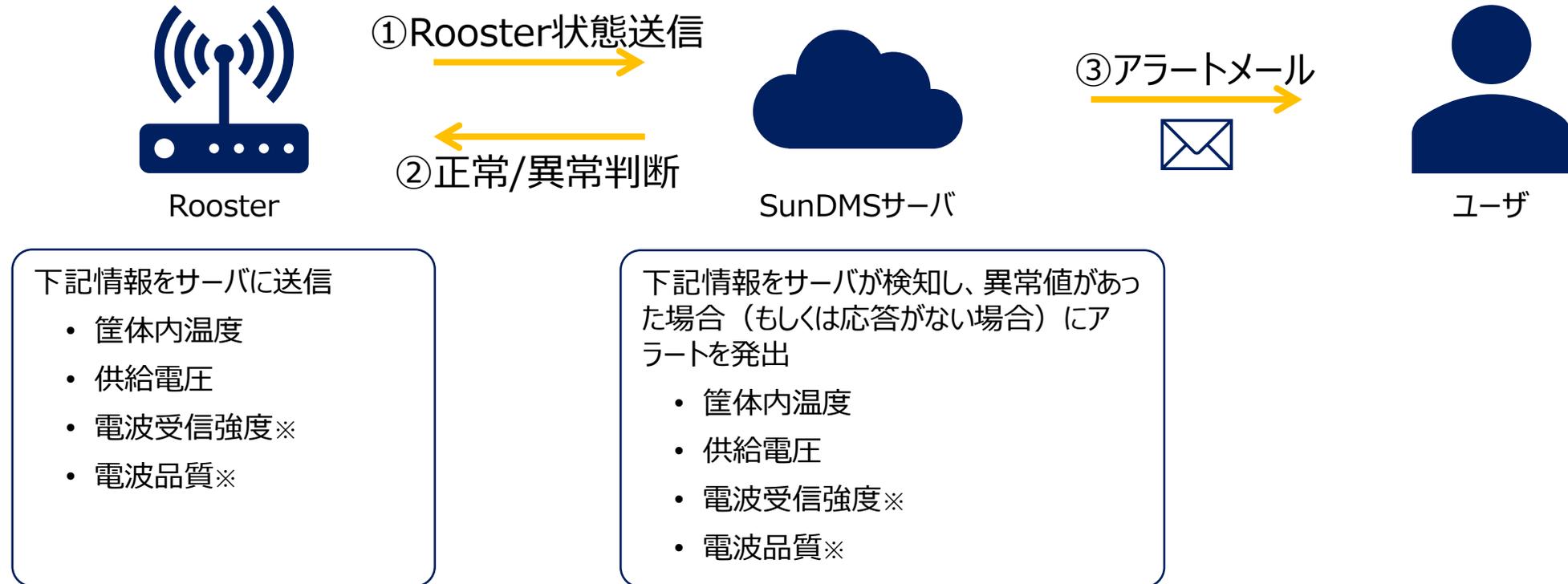
手順1'：もしくは上部タブの“Rooster管理”→“Rooster一覧”を押下



### 3-②：状態監視・アラート発出＜機能概要＞

RoosterがSunDMSサーバに対し、定期的にRooster状態（電波受信強度・電波品質・温度・電圧）を送信します。SunDMSが異常値を検知した場合、アラートメールをユーザに送信します。

無償サービスご利用のユーザは、異常検知後、最短180分後のアラートメール受信となります。より高頻度に状態確認したい場合は、有償スタンダードサービスをご利用いただくと、最短3分後にアラートメールを受信可能になります。



### 3-②：状態監視・アラート発出＜利用手順＞

警報/異常のアラートレベルに応じたそれぞれの閾値を、“Rooster制御”より設定可能です。

手順1：“Rooster一覧”から対象Roosterをチェックし、“Rooster制御”を押下

Rooster シリアルNo	Rooster名	処理中の制御リクエスト数	容量 (MByte)	ファームウェアバージョン	運用グループ名	接続状態	備考
DR00228001537	DRX5002 (T-4)	処理中:0件	1/10	2.3.0		切断中	認証済み

手順3：設定値入力のダイアログに、指定の閾値を入力し、実行押下（※以下は供給電圧の異常条件の設定例）

設定値: 下限値: 4.7 ~ 上限値: 28.8

設定値を入力しない。

実行 閉じる

手順2：アラートのトリガーとしたい項目の“警報”もしくは“異常”を押下

コールドリポート 実行 システムログ取得 実行 設定ファイル取得 実行

電波環境調査 実行 システム内部情報取得 実行

供給電圧: 警報 異常

筐体内温度: 警報 異常

電波品質: 警報 異常

電波受信強度: 警報 異常

手順4：“Rooster一覧”→“詳細”より、手順2～3で設定した閾値を確認可能

RoosterID: 61243 RoosterシリアルNo: DR00228001537

機種情報: DRX MACアドレス (LAN): 00:80:c5:7e:0b:98 MACアドレス (WAN): 00:80:c5:7e:0b:99

接続情報: 最終接続時刻: 2022-12-14 16:45:16 接続状態: 切断中

ソフトウェア情報: APバージョン: 1.3

ファームウェア情報: ファームウェアバージョン: 2.3.0 サブCPUファームウェアバージョン: 0x0011

筐体内温度: 異常: 下限値: 28.5℃ 上限値: 90.5℃ 警報: 下限値: 20℃ 上限値: 80℃

Rooster供給電圧: 異常: 下限値: 4.7V 上限値: 28.8V 警報: 下限値: 4.75V 上限値: 28.77V

### 3-③：通信ログ取得＜利用手順＞(1/2)

Roosterの通信ログをダウンロード・確認することにより、デュアルSIM端末ご利用の場合にどちらのSIMが通信中であるか確認できます。

手順1：“Rooster一覧”から対象Roosterをチェックし、“Rooster制御”を押下



手順3：ダイアログが表示されるので、処理のタイミングを設定し、“実行”を押下（以下は通信ログの即時取得時の設定例）



手順2：“システムログ取得”を選択し、“実行”を押下



手順4：“Rooster一覧”の処理リクエスト数が増えていることを確認



“処理中の制御リクエスト数”を押下し、リクエストのステータスを確認可能

### 3-③：通信ログ取得＜利用手順＞(2/2)

Roosterの通信ログをダウンロード・確認することにより、デュアルSIM端末ご利用の場合にどちらのSIMが通信中であるか確認できます。

手順5：“Rooster一覧”から対象Roosterをチェックし、“ファイル一覧”を押下



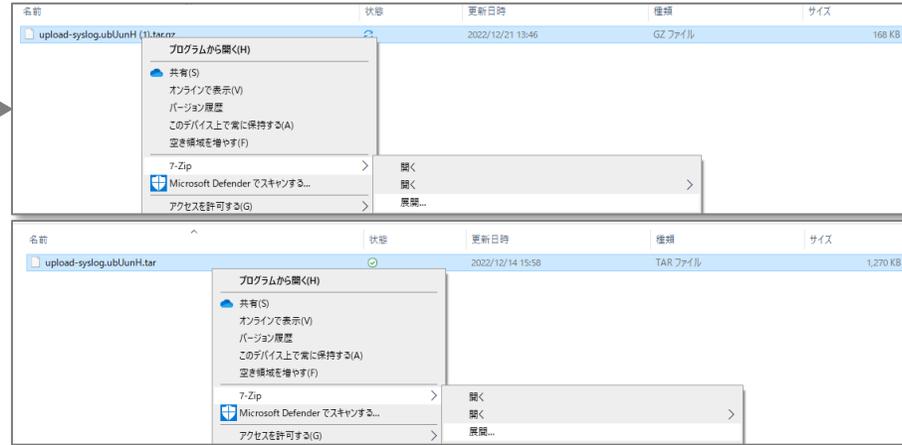
手順6：“ファイル一覧”から取得したい“システムログ”を選択し、“ダウンロード”を押下



“.tar.gz”形式の圧縮ファイルをダウンロード



手順7：ダウンロードした“.tar.gz”を展開し、展開された“.tar”形式の圧縮ファイルをさらに展開



手順8：展開されたvarディレクトリ内のvar¥log¥rsyslog¥userlogにある“mobile”ファイルをテキストエディタで開く。ファイル最下部を参照し、最新の通信情報を確認

```
Dec 14 15:49:34 : プロファイル'1'に接続します
Dec 14 15:50:01 : アンテナレベル:電波 4
Dec 14 15:50:12 : 'JP DOCOMO'ネットワークへの回線接続が確立しました
```

### 3-④：再起動（コールドリブート※） <利用手順>

Roosterのコールドリブートを、即時実行/予約実行が可能です。

※コールドリブート：電源断によるハードリセット

手順1：“Rooster一覧”から対象Roosterをチェックし、“Rooster制御”を押下



手順3：ダイアログが表示されるので、処理タイミングを設定し“実行”を押下  
(以下は予約実行時の設定例)



手順2：“コールドリブート”を選択し、“実行”を押下



手順4：“Rooster一覧”の処理リクエスト数が増えていることを確認



### 3-⑤：ファームウェア更新＜利用手順＞

適用可能なファームウェア一覧の中から、指定のファームウェアを選択し、適用が可能です。

手順1：“Rooster一覧”から対象Roosterをチェックし、“ファイル配信”を押下



手順3：“Rooster一覧”の処理リクエスト数が増えていることを確認



“処理中の制御リクエスト数”を押下し、リクエストのステータスを確認可能



手順2：指定のファームウェアを選択し、処理のタイミングを決定した後、“適用”を押下



設定が完了すると、ダイアログが表示



# (参考) SunDMS WAN ハートビート

有償スタンダードプランにてSunDMS WAN ハートビートをご利用中の場合、DRX5002におけるSIM切り替え条件の監視先ホストにSunDMS WAN ハートビートを設定することが可能です。

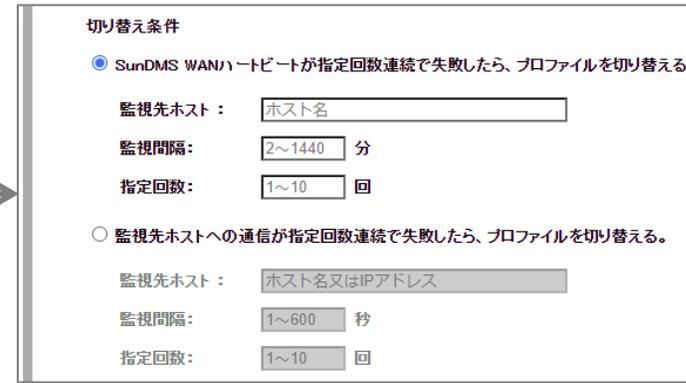
手順1：“サービス”タブ→“WAN ハートビート”を選択



手順2：SunDMS WANハートビート送信先ホスト名が表示



手順3：GUIにてプロフィール切替条件の設定を行う場合  
接続ガイド8-4⑤[切り替え条件]を参照し、“監視先ホスト”に手順2で取得した送信先ホスト名を入力



手順3'：CLIにてプロフィール切替条件の設定を行う場合  
接続ガイド8-5⑦[切り替え条件]を参照し、SunDMS WAN ハートビートの“dest-ip”に  
手順2で取得した送信先ホスト名

↓プロフィール切り替えの条件を指定します  
RoosterOS> set trigger sample1 event sundms-heartbeat dest-ip **<SunDMS WANハートビートのドメイン名>** interface mobile1 mode unreachable interval **<ping 通信の間隔[秒]>** threshold **<ping 通信の試行回数>** timeout 3

## (参考) SunDMS有償スタンダードサービスの提供内容

SunDMS有償スタンダードサービスを契約すると以下の機能も利用可能になります。

#	機能の名称	内容
1	状態監視の時間間隔変更	監視の時間間隔を最短1分(無償サービスでは最短60分)に設定可能 →最短3分(無償サービスでは最短180分)でアラートメール受信が可能となる
2	SunDMS WANハートビート	監視先ホストを設定することが困難な場合に、信頼性の高いSunDMSサーバーを相手先指定することが可能になる
3	後位端末死活監視機能(ICMP)	—
4	機器 & 回線情報の外部出力	取得したデータ(電波強度、電波品質、電話番号、温度/電圧、製造番号、ICCID、IMEIのレポート)の外部出力が可能になる
5	電波関連情報の保管 & 活用	電波関連情報の履歴表示とレポート出力
6	個別設定配信	Roosterの個別設定ファイル一括更新
7	IPアドレス表示機能	動的IPをSunDMSへ表示させることが可能になる ※プライベートIPアドレスはアクセス不可
8	パケット通過、遮断ログ表示	—